

校
報

誕生寺NOW!

岡山県立誕生寺支援学校

学校URL

<http://www.tanjoji.okayama-c.ed.jp/>

「産業現場等における実習」から思うこと

校長 山岡格史

梅雨を迎え、雨の多い季節ですがそれだけに、晴れた日の清々しさが一層感じられる時期でもあります。そんな中、小学部・中学部・高等部とも充実した学校生活を送っています。

高等部では5月末に肢体不自由部門が、6月初めから知的障害部門が「産業現場等における実習」(通称、現場実習と言います。)を実施しました。これは卒業後の生活を見通し、主に「働く」ことの学習を学校の内外で実践的な環境の中で行うものですが、そもそも「働く」とは何なのか、何のために人は「働く」のか。日本理化学工業株式会社の大山泰弘会長は著書である「働く幸せ」の中で「人間の究極の幸せは次の4つです。その1つは人に愛されること。2つは、人にほめられること。3つは、人の役に立つこと。そして最後に人に必要とされることです。働くことによってこのうちの3つも幸せを得ることができるのです。」と述べられています。これは、私が「働く」ということを考える上で大きな指標のひとつとなっています。もちろん「働く」という意味は、今の年齢やそれぞれに有る「困難さ」や周囲の環境も含め、その子一人一人にとって違うものになると考えています。そのことも含めて「働く意味」を考えてみたいと現場実習に際して改めて思いました。



ぶどうの袋折り



フルーツキャップ



今月の進路情報について

7月2日（月）に「第3回福祉の話をする会」が開催されます。

そこには、行政（市町村の役所）の方や相談支援事業所の方が来られます。それぞれの役割を簡単にお伝えします。

行政（市町村の役所）・・・障害福祉課や健康福祉課などと名称は様々です。主に福祉のことや生活で困ったとき、手当などの相談が受けられます。また福祉サービス（在学中であれば放課後等デイサービスや日中一時支援、卒業後であれば生活介護や就労継続支援A型・B型など）を利用するには、各市町村の福祉課で申請をして、受給者証（利用証）を受ける必要があります。

相談支援事業所・・・障害のある人の相談を専門に受け付けてくれるところです。福祉課同様、いろいろな相談を受けてくださいます。そこには相談支援専門員という方がおられます。また福祉サービスを利用するときには計画相談（サービス等利用計画）を作成してもらう必要があります、ここで作成してもらうことができます（※ただしすべての相談支援事業所が計画相談ができるとは限りません）



A中学部の様子



1年生：田植え



2年生：しえんゆう訪問



3年生：スチレン版画



体育：器械運動



園芸班：さつまいもの苗植え